

ゆい! のひろば



宮古島市教育委員会
広報誌

第26号

2016/10/3発行

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島

特集 児童・生徒交流事業



下地地区
岐阜県白川町
海・山交流事業
(前浜ビーチ)



城辺地区
新潟県上越市板倉区
児童交流事業
(宮古空港)



CONTENTS

- 特集 2
宮古島市放課後子ども教室活動記Ⅱ
- Topics
城辺地区中学校統合計画策定委員会発足
第54回沖縄県スポーツ推進委員研究大会
2016ダンスキャンプin宮古島 等

連載



パニパニ☆スクール



学校・児童生徒・教育団体表彰特集

連載



文化財を巡る

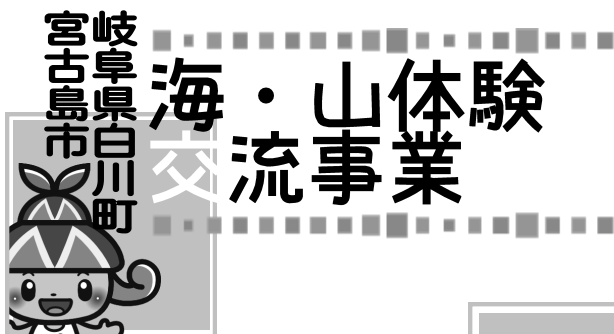


「遺跡から出土する農耕穀物」

特集 児童・生徒交流事業



市教育委員会では、児童・生徒間交流事業を行っています。
交流は新潟県上越市板倉区、岐阜県白川町の2県で、今回は交流の経緯や様子を集めて紹介します。



児童が歴史・文化・産業・自然など生活環境の異なる他県を実際に見聞きし、さまざまな体験をとおして、広い知識と豊かな情報を育成するとともに、家族と離れ集団生活することにより、家族の大切さ、自主性、協調性や思いやりの心を身につけ、資質向上を図ることなどを目的とし、5市町村合併以前の平成15年から行われている事業です。

交流に至った経緯



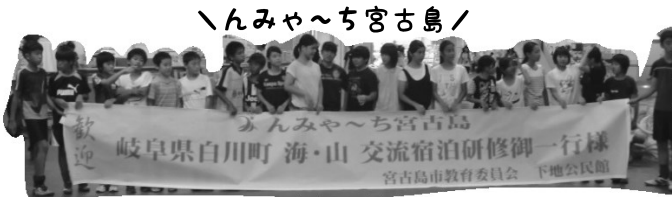
平成13年度以前に白川町役場より、宮古島の市町村と是非、交流活動を行いたいとの強い要望で旧宮古広域圏事務組合に要請があり、そのことを踏まえ、宮古広域圏事務組合では幹事会で議題として受け入れ希望市町村を求め、市町村長を理事とする理事会において、旧下地町が受け入れ側として決定されました。

合併後は相互の交流へ



平成15年度から平成17年度までは、白川町からの児童の受け入れのみの事業実施でした。
下地地区から白川町への訪問が始まり、お互いの県(地域)で事業が実施されるようになったのは合併後の平成18年度からです。これまでに生活環境の異なる両地区の児童が意見交換や寝食を共にして交流を深めてきました。

8/2(火)~8/4(木) 白川町の子ども達が夏の宮古島に来島!



今年度は、8月2日(火)~4日(木)の日程で白川町の小学校より22名(引率者7名)が体験交流事業のため来島しました。



初日は宮古島の各地を見学しました。
東平安名崎の灯台での360度が見渡せる風光明媚な自然を満喫したり、地下ダム資料館で真剣な眼差しで地下ダムのしくみを学習するなどしたほか、宮古青少年の家での星座観察では白川町では見られない星空を観察して驚きの表情が見られました。

地下ダム資料館見学

二日目は、下地地区の児童との交流を行いました。
貝殻やサンゴを使った貝細工づくりや博物館、通り池を見学したほか、前浜ビーチでの海水浴では、海は初めて経験するという白川町の児童もいて大はしゃぎで満足した様子でした。

貝細工作りに挑戦!



最終日には、長濱副市長を表敬訪問し、交流事業の活動報告や宮古の産業・観光・自然について質疑応答も行いました。また、シースカイ水中観光船では初めて見る色とりどりの魚やウミガメに感動した様子でした。その後、交流事業の全日程を終了し、帰路となりました。

長濱副市長へ熱心に質問

今後も、夏には海の無い岐阜県白川町の児童が宮古島を訪問し、冬には山の無い宮古島下地地区の児童が白川町を訪問し、自然環境の異なる両地区の子ども達が交流活動を行っていきます。

宮古島市
上越市板倉区



児童交流事業

今から約120年前、板倉区稲増出身の中村十作翁が宮古島の人頭税廃止に尽力されたことを縁として、夏・冬相互のホームステイ交流を通じ両地域を結ぶ歴史を学び、風俗や文化の違いなどを体験することにより、広い視野と郷土を愛する心を持った児童を育てるとともに、両地域の一層の友好親善を深めることを目的とした事業です。

交流に至った経緯



明治時代に、黒真珠養殖の夢を抱いて板倉町から約2,000km離れた宮古島へ渡った稲増出身の中村十作が、宮古島で農民を苦しめ続けてきた「人頭税」という悪税の廃止運動に島の人々と共に立ち上がり、国会を動かし、遂に266年にも及んだ人頭税は廃止となりました。

こうしたことから中村十作は宮古島の人々から大変慕われ、大和から来た神として崇拜されました。

これらのことは、板倉町ではほとんど知られていなかったが、昭和60年に城辺町の町長を団長とする宮古島の各市町村長、議会議員等の墓参団が板倉町を訪れた際、一行から話を聞いて、はじめて中村十作の偉業が周知されました。

これを機会に、当時板倉町が進めていた「人づくり事業」の一環として、お互いの町をそれぞれ訪問しようという計画が立ち上がり、協議を進めた結果、平成6年度からホームステイの形をとり、夏は宮古島で、冬は板倉町で相互訪問交流を実施することとなりました。

中学生交流から小学生交流へ移行



当初は中学生交流として実施していたが、国際交流の意識が高まる中、板倉町では中学生の海外研修を実施したことから、平成12年度からは小学生交流として実施しており、現在に至っています。

※板倉町は平成17年1月1日、上越市に編入され「板倉区」となっています。

8/18(木)~
8/21(日)

新潟県の4校から4名の児童たちが来島!

今年度は、8月18日(木)から8月21日(日)の日程で板倉区の小学校より児童4名(引率者3名)が交流事業のため来島しました。

今回来島したのは、上越市立針小学校・宮嶋小学校・山部小学校・豊原小学校の皆さんです!



初日は、城辺公民館で板倉区の引率者・児童、城辺地区の児童・保護者・学校関係者で顔合わせをしました。子ども達は緊張してるのかどこかぎこちない様子でしたが、保護者の方が温かく見守っていました。

空港でお出迎え



海洋学習は新城海岸

二日目は福嶺小学校で交流会を行いました。板倉区の児童が学校紹介をプロジェクターを使いながら発表しました。その後福嶺小学校の児童による三線や、全児童でダンス、クイズ大会をし盛り上がった様子でした。午後からは、新城海岸へ行き海水浴をしました。初めて見る珊瑚にみんな興味津々でした。



プロジェクターを使って学校紹介



最終日は、人頭税に係る資料史跡見学のため総合博物館、人頭税石、鏡原馬場跡へ行きました。総合博物館では人頭税について説明を受け真剣に学んでいる様子でした。その後、交流事業の全日程を終了し、帰路となりました。

人頭税を勉強中

今後も、夏は板倉区の児童が城辺地区へホームステイをし、冬は城辺地区の児童が板倉区へホームステイの予定となっています。



子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境作りを推進するため、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、放課後や週末、夏休みに地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動などのさまざまな体験活動や地域住民との交流活動を実施する「放課後子ども教室事業」。

現在、5校の小学校で教室が開催されており、学校や教育委員会から指名を受けた「教育活動支援員」や「教育活動サポーター」が、子ども達の安全に配慮しながら、さまざまなアイデアで学習活動や体験活動を企画・実施しています。

平成28年度 放課後子ども教室 開催校 平良第一小学校、北小学校、南小学校、西辺小学校、佐良浜小学校

今回は上記5校のなかから、北小学校、南小学校のアイデアあふれる体験学習活動記を紹介したいと思います。

北小学校

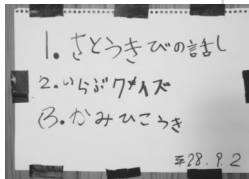
開催教室:地域連携室



毎週金曜日に開催されている北小子ども教室。9月2日(金)に開催された教室では、4名の活動推進員と活動サポーターがさまざまな体験活動を企画し、子ども達を楽しませていました。

この日は、①さとうきびの話②伊良部クイズ③紙ひこうきといった活動内容で、さとうきびの話では子ども達に直接さとうきびにさわってもらいながら、収穫期やさとうきびで作られる食べ物などがどれくらいあるかななどを友達同士で考えました。

また、伊良部クイズでは昔話や伊良部大橋の問題が出たりと、宮古島の自然や歴史・文化を楽しく学ぶ教室となりました。



本日の教室の内容はコレ!



南小学校

開催教室:図工室



2学期からスタートした南小の子ども教室は月曜日・金曜日の毎週2回開催しています。

今年度の開催は2学期からで、待ちに待った教室の開催もあってか多くの子ども達が教室を訪れていました。

3名の活動推進員と活動サポーターが見守るなか、教室に入ってまずやるのは宿題やその日の課題を終わらせること。それが終わればボードゲームやプラバン作りが楽しめるので子ども達は一生懸命宿題に取り組んでいました。

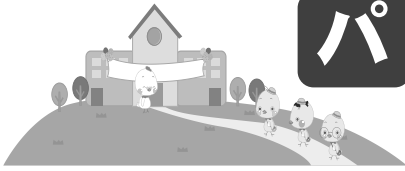
「完成したプラバンはお母さんにプレゼントしたい」と真剣に作成する児童や、最後の仕上げにトースターを使用する際に下級生がやけど等をしていないよう上級生が操作を手伝ったりと子ども達同士の思いやりあふれる様子などがうかがえました。



放課後子ども教室は週に1~2日、対象校にて開催しています。

参加している子ども達は、宿題に取り組んだり、スポーツや昔遊び、さまざまなイベントや行事(クリスマスや七夕など)に関する小物作りなどを楽しんでいます。そして、子ども教室の運営に関わる保護者の皆さまや地域の方々と、学校で触れあえることを毎週心待ちにしています。

先生方、保護者の皆さま、地域の皆さま、いつも放課後子ども教室の運営にご協力いただき感謝致します。この取り組みに興味を持ち、子ども教室に関わってみたいという方がありましたら、ぜひ担当課までご連絡下さい。



ニパニ☆スクール

市内小中学校で児童・生徒が元気に取り組んでいる様々なユニークな活動や取組を紹介するコーナーです。今回は表彰特集です。



学校・児童生徒・教育団体表彰特集



文化・スポーツ面で優秀な成績を収めた児童生徒が、結果報告のため教育長室を訪れました。その輝かしい成績と結果を紹介します。

伊良部クラブ(男子)

第36回全日本バレーボール
小学生大会 沖縄県大会 **優勝**

第36回全日本バレーボール小学生大会全国大会出場決定

上野クラブ(女子)

第36回全日本バレーボール
小学生大会 沖縄県大会 **準優勝**

第31回全九州小学生バレーボール男女優勝大会出場決定

佐良浜クラブ(男子)

第36回全日本バレーボール
小学生大会 沖縄県大会 **三位**

第31回全九州小学生バレーボール男女優勝大会出場決定

平良中学校(卓球部)

第58回県中学校卓球競技大会
団体戦 **優勝**

個人戦 兼島研斗君(2年) **準優勝**

第45回九州中学校卓球競技大会出場決定

北中学校

U15女子サッカー県代表選手
選出 平良文果さん(2年)

九州トレセン選考大会出場決定

宮古島アララガマボーイズ(宮古選抜)

第9回全国離島交流野球大会
優勝

古堅瑞樹君(久松中3年) **最優秀選手賞**

北中学校(演劇部)

第3回沖縄県中学校演劇祭
金賞

第16回全国中学校総合文化祭出場決定



受賞された皆さん
おめでとうございます！
今後の活躍を
期待しております！



お知らせ 平成29年 成人式の日程について

宮古島市では、晴れて成人の仲間入りをする若者達が社会人として自覚を持って活躍することを期待し、その門出を祝福・激励するため下記のとおり「平成29年宮古島市成人式」を実施致します。

実施日：平成29年1月5日(木)開場13:30/式典14:00

対象者：平成8年(1996年)4月2日から平成9年(1997年)4月1日生まれの方

○就学や就職等で市以外に居住されている本市出身の方
○宮古島市に住民登録をされている方

※ご案内通知の送付は致しません。

会場：会場は地区別となります(右表参照)



地区名	会場	お問合せ
平良地区	マティダ市民劇場(文化ホール)	生涯学習振興課 77-4946
城辺地区	城辺公民館(改善センター)	城辺支所 77-4905
下地地区	下地農村環境改善センター	下地支所 76-6001
上野地区	上野公民館(改善センター)	上野支所 76-6821
伊良部地区	伊良部公民館	伊良部庁舎市民課 78-6251

連載

文化財を巡る

No.22

「遺跡から出土する農耕穀物」

発掘調査では、土器や陶磁器のように目にみえる昔の道具の他に、大きさが1mm以下のアワなどの当時の農耕によって生産された微細な穀物が発見されることがあります。これらの農耕穀物は、宮古島の人々がいつごろから農耕を行っていたのか考える上でとても重要な資料であるといえます。

それでは、大きさが1mm以下の農耕穀物を、どのようにして見つけ出すのでしょうか。発掘作業を行っている段階で、これらの穀物を目で見取り上げることが非常に難しいといえます。しかし、黒い炭のような炭化物がある程度まとまっている状況を確認することはできます。そこで、まずこのような炭化物を含んでいる範囲を土ごと採集します。採集した土は、乾燥させた後に、水のはいたバケツの中に入れます。そして、水の中で、土をかき混ぜていくと、穀物は炭化していて軽いため表面に浮かんできます。この浮かんできた炭化物を回収して、乾燥させ、顕微鏡などで観察することでようやく農耕穀物の形がみえてきます。そして、専門家の手によって、穀物の種類や数量、サイズなどが分析されていきます。

宮古島市内では、一九八〇年の住居遺跡の発掘調査ではじめてムギやイネ、マメなどの農耕穀物が発見され、その後、外間遺跡、ミヌズマ遺跡でも農耕穀物の分析が行われています。これらの分析の結果、宮古島市内で最も古い農耕穀物は、ミヌズマ遺跡の炉跡から発見されたオオ

ムギやコムギなどで、十三世紀後半から十四世紀前半のものに位置づけられ、同じ炉跡からは、アワ、イネ、マメなどの穀物も検出されています。(写真参照。上段左中央はコムギ、右はアワ。下段左中央はオオムギ、右はマメ。)

宮古島ではアワと同じくらの比率でオオムギが検出されるのは、一つの特徴であるとされています。また、外間遺跡では、十五世紀後半から十七世紀前半のゴミ捨て場のような大きな穴から、アワなどの農耕穀物にまじってベニバナが発見され、県内では初めての事例となりました。

農耕は、狩猟や採集を中心とした社会に比べ、比較的安定した食料の確保を生み出し、当時の社会に大きな変化をもたらしたことが考えられます。農耕穀物の発見により、農耕が始まった時期や生産された穀物の種類が明らかになってきた一方で、このような農耕の技術がどの地域から持ち込まれたのかという新たな課題もみえてきました。今後、も



詳細な発掘調査を行っていくことで、これらの課題にも取り組んでいくことができると思っています。



平成28年度「地域の文化力振興事業」 劇団びん座 お笑い演劇公演 「愛だら、ピンザ!!!」

今年3月に成果披露公演として上演され満員御礼の大好評を博した、劇団びん座による宮古方言をとりいれたお笑い劇場公演「愛だら、ピンザ!!!」が再上演されます!!

しかも今回は2回公演! 笑いあり、涙ありのお笑い公演です。是非お越しください!

【1回目公演】伊良部公民館大ホール
日 時:平成28年10月29日(土)
18時00分開場 18時30分開演
入場料:無料(※ただし整理券が必要)

【2回目公演】城辺公民館大ホール
日 時:平成28年10月30日(日)
18時00分開場 18時30分開演
入場料:無料(※ただし整理券が必要)

【整理券について】
配布場所:生涯学習振興課(77-4946)
城辺公民館(77-4903)
伊良部公民館(78-3558)

配布日:10月6日(木)より

お問合せは生涯学習振興課(77-4946)まで

一般の部 【展示部門】

- 書道 ●美術 ●華道 ●写真 ●文芸
 - 方言 ●生活文化 ●織物 ●盆栽
 - 園芸 ●茶道
- 日時:10月14日(金)~16日(日) 9時~17時
場所:中央公民館

【郷土史部門】

- 伊良部島史跡めぐり
- 日時:10月16日(日) 9時~15時
集合場所:中央公民館

【発表部門】

- 音楽祭
日時:11月20日(日)
開場14時30分/開演15時
場所:マティダ市民劇場 入場料500円
- 芸能祭
日時:12月4日(日)
開場17時30分/開演18時
場所:マティダ市民劇場 入場料500円
- 芸術劇場
日時:平成29年2月5日(日)
場所:マティダ市民劇場
開場16時30分/開演17時
入場料 一般1,500円
小中高校生無料(入場整理券必要)

【児童・生徒の部 表彰式】

- 日時:12月3日(土) 14時
場所:中央公民館

第11回 宮古島市民総合文化祭

～創造する市民の文化～

オープニングセレモニー
日時:10月14日(金)9時~
場所:中央公民館

児童・生徒の部

- 【展示部門】
- 書道展 ●美術展 ●文芸展
 - 工作展 ●自由研究展
- 日時:10月22日(土)~23日(日)
9時~17時
場所:中央公民館

【発表部門】

- 音楽祭
日時:11月6日(日) 14時
場所:マティダ市民劇場
- 郷土の民話大会
日時:11月12日(土) 15時
場所:中央公民館

TOPICS

統合中学校の開校へ向け

城辺地区中学校統合計画策定委員会 発足

市教育委員会は、平成33年4月の城辺地区中学校の統合へ向け、城辺地区中学校統合計画策定委員会を発足しました。

委員は城辺地区の各自治会代表、PTA代表、学校長など計23名で構成されており、当委員会で統合を円滑に進めるための統合計画を策定します。7月19日(火)城辺庁舎会議室で委員への委嘱状交付が行われ、宮國博教育長は「子ども達のより良い教育環境のため、統合に向け多くの意見交換を図っていく場にしたい」と委員への協力をお願いしました。

委嘱状交付に引き続き行われた第一回の委員会では、事務局から統合へ向けてのスケジュールについて「平成33年4月開校を目標に進めること」「学校規模適正化の基本的考え方について」等が説明されました。

今後は、保護者対象に実施する意向調査の結果も反映した統合計画の策定を進めていきます。



ストリートダンスで地域交流！

2016ダンスキャンプin宮古島

8月23日(火)～8月25日(木)の3日間、マティダ市民劇場をメイン会場に2016ダンスキャンプin宮古島が行われました。1日目と2日目に行われたワークショップでは、インストラクターの先生方にあらかじめチームで考えたオリジナル振付の作品を披露し、それぞれの良い点、改善点を指導してもらったり、光の種類やあて方でダンスの見え方がどんな風になるかなど照明の効果を学んだりしました。

3日目に行われたコンテスト公演では、参加者全員によるオープニングダンスの後、エントリー4チームによるコンテストが行われ、それぞれのチームが個性溢れるパフォーマンスで会場を沸かせました。また、二人一組でのダンスバトルや、地元GBダンススタジオのキッズチームによるエキシビションも披露されました。

厳正なる審査の結果、コンテストは宮古高校ダンス部が、ダンスバトルは沖縄本島から参加した中学生・高校生ペアのタイガ&ドリームKA OKINAGOが優勝し、それぞれ優勝カップやメダルが授与されました。

終了後の参加者アンケートでは、「みんなで協力しながら様々な人たちと関わって全員で頑張れたことは自信もついたり達成感も得られた」、「プロの先生に教われることはとても良い経験になった」、「色んな人とダンスが出来るととても良い刺激になった」など充実感溢れる意見が多数ありました。



ALTとは？... Assistant Language Teacher (外国語指導助手)の略称です

平成28年度ALT委嘱状交付式

平成28年度の宮古島のALTは総勢5名。中学校に2名、小学校に3名のALTが各学校で外国語活動や英語の授業支援を行っています。また、子ども達や地域の方々へ各々の国の文化や魅力を紹介し、お互いの文化交流や国際理解をはかるといった大切な役割もあります。

5名全員が前年度から引き続き、ALTとして各小・中学校で一緒に授業をしていくことになりました。それぞれが「宮古の皆さんのおかげで、たくさんの素晴らしい体験が出来た」「ここで得た様々な経験を今後も他のALTや先生、生徒達のサポートに役立てたい」「英語の能力だけでなく、心のあり方や人としての交流も大事に教えたい」といった想いを胸に、これからもがんばります！

皆さんも学校の中で、街の中で、ALTの先生に出会ったら、Helloと声をかけてくださいね。



～生涯スポーツ振興の中心を担うために～

第54回沖縄県スポーツ推進委員研究大会

県内のスポーツ推進委員が集う第54回沖縄県スポーツ推進委員研究大会が8月27日、市中央公民館で開催され、島内外から総勢約200名が参加しました。スポーツ推進委員とは、スポーツ推進のための事業に取り組み、市民へのスポーツ競技の指導などを行うための組織です。

会では、全国連合の土谷忠昭氏による講演と、各地区代表が参加してのパネルディスカッションが行われ、参加した委員は活発に議論を交わし、同協議会の課題や方向性について理解を深めた様子でした。

また、翌28日は伊良部大橋でウォーキング、総合体育館でファミリーバドミントンの実習が行われ、参加した推進委員達はさわやかな汗とともに互いの交流を深めました。



平成28年度体育の日関連イベント開催のお知らせ 「Do(どう)体づくり」-あなたの体力いくつですか-

平成28年10月10日(月)の体育の日に、右記のとおり体力テストを開催します。6才から79才までの宮古島市民の方なら、どなたでもご参加いただけます。

体力向上、健康増進のきっかけづくりとして、この機会に是非ご参加ください。

また、ウォーキング教室(主催:健康増進課)も同時開催されます。そちらもあわせてお楽しみ下さい。

【日 時】: 平成28年10月10日(月) 9:00～13:00

【開 場】: 宮古島市総合体育館

【対 象】: 6才～79才の宮古島市民

【参加料】: 無料

【申込み】: 市民スポーツ課(73-4469)

(当日も受け付けます。直接会場へお越し下さい)

【持ち物】: 体育館シューズ・動きやすい服装

【問合せ】: 体づくり→市民スポーツ課(73-4469)

ウォーキング教室→健康増進課(73-1978)

※体力テストの内容等は変更になる場合もあります。予めご了承ください。



クイズの



第25号「クイズの広場」の答え
漢字の問題 1.一網打尽 2.一心不乱 3.一部始終
社会の問題 ②10億兆円のお札

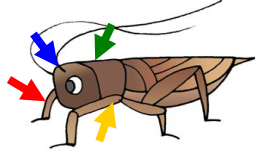
広場

今回は、理科の問題です。
正解めざしてチャレンジしてね！

理科の問題！

コオロギの耳はどこにあるでしょう。次の5つの中から選びましょう。

- ① 足
- ② 背中
- ③ あたま
- ④ 胸
- ⑤ 耳はない



平成28年度教育委員会の開催状況

平成28年6月29日に第3回、7月28日に第4回、8月25日に第5回の定例会が開催されました。

第3回の会議では、城辺地区中学校統合計画策定委員会設置要綱の制定、宮古島市立図書館協議会(補欠)委員の委嘱や、県からの事務移譲に伴う規則・規定の一部改正などが可決されました。

第4回の会議では、「平成28年第7回宮古島市議会定例会(9月)」に提出する条例の改正議案(2件)や、訴えの提起に係る議案の提出依頼のほか、宮古島市総合博物館管理規則の一部を改正する規則など規則の一部改正議案が3件、宮古島市スポーツ推進審議会委員の委嘱、宮古島市教育委員会人事異動の承認など合計8件の議案を審議し可決しました。

第5回の会議では、沖縄県青少年保護育成条例に基づく宮古島市における立入調査要領の制定、宮古島市教育委員会組織規則の一部を改正する規則、宮古島市立幼稚園保育料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則などについて審議を行い、全会一致で可決しました。

伝統の技をぜひご覧下さい！

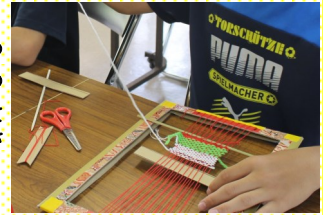
宮古上布のわざと美展

～宮古上布保持団体 秀作展～

昭和53年に国の重要無形文化財に指定された宮古上布の製作技術。その技術保持を認定された宮古上布保持団体が秀作展を開催します。

「わざ」が過去から現在、そして未来へと受け継がれることを願い、技術研究作品、伝承者養成講習成果品、構成員の秀作、収集資料等を一堂に展示します。

製作を体験できる「体験コーナー」等もありますので気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか。



↑My織機での機織りの様子

【日 時】平成28年10月7日(金)～9日(日)
9時～16時30分

【場 所】宮古島市総合博物館(入場無料)
※常設展は有料

【内 容】作品展示/作品解説/座談会「私の織りものがたり」/体験コーナー(羽織ってみよう、絣をくくってみよう、木槌を持ってみよう、MY織機製作&機織り)

【問合せ】宮古上布保持団体事務局
(市教育委員会 生涯学習振興課内)
77-4947 担当:松尾・岩本

市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール



H28.9.21現在

市総合体育館

- 10/1(土)・2(日) 第35回先島親善バドミントン大会
- 10/8(土)・9(日) 9人制バレーボール選手権大会
- 10/16(日) 第19回バタフライ卓球大会
- 10/21(金)～25(火) 県高等学校新人体育大会ハンドボール競技
- 10/30(日) 第12回宮古島親子折り紙飛行機大会
- 11/4(金)～6(日) 第7回エコアイランド宮古島マラソン
- 11/12(土)・13(日) 第34回宮古ミニバスケットボール冬季大会
- 11/19(土) 第6回宮古島市ふれあいラージボール卓球大会
- 11/20(日) 第10回サンライズスポーツ杯りゅうぎんカップ小学生バレーボール大会 宮古地区大会
- 11/26(土)・27(日) 第12回ジュニアバスケットボール大会

陸上競技場

- 10/1(土)・2(日) 中体連県陸上代表選手選考会
- 10/8(土)・9(日) 第71回全宮古陸上競技大会(第43回宮古体育大会)
- 10/20(木) 光の村養護学校トライアスロン競技
- 10/22(土) 第27回全宮古小学校陸上競技大会
- 11/4(金)・5(土) 第46回男子・第33回女子全宮古中学校駅伝競走大会
- 11/6(日) 第7回エコアイランド宮古島マラソン
- 11/16(水)・17(木) 県教職員共済会グラウンドゴルフ大会

※施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい。

市民スポーツ課 ☎73-4469 (月曜休み)

10月 11月 行事予定

- 第31回企画展「現代宮古の作家達X」
10月28日(金)～12月11日(日)/総合博物館
企画展関連行事「二季会について」
11月6日(日)/総合博物館
- 第11回宮古島市民総合文化祭「児童・生徒の部」
展示 10月22日(土)・23日(日)/中央公民館
音楽祭 11月6日(日)/マティダ市民劇場
郷土の民話大会 11月12日(土)/中央公民館
- 第12回宮古島市生涯学習フェスティバル
11月13日(日)/中央公民館
- おはなしたまはばこ・おはなし会
平良図書館/毎週土曜日(10/15は休み)
城辺図書館/10月2日(日)・15日(土)・11月6日(日)・19日(土)

子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育相談室では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎ 77-2727

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分

【所在地】城辺字福里600-1 城辺庁舎内

※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)

